

1959年から72年にかけて、数度のモデルチェンジを経ながら販売されたダイハツ・ミゼット。こちらは4代目にあたるMP4型の後期にあたる。神奈川県横浜市のショップ、ビンテージカーヨシノの手で徹底的にレストアされた車体は美しいのひとつ。



人と仕事、それからクルマ  
WORKING on a CAR

## コーヒー専門店オーナー・穴吹則寿× ダイハツ・ミゼット

### 走る“インスタ映え”

東京・駒沢通りを駆け抜ける、黄色い幌がついた翡翠色のミゼット。そのコミカルなフォルムに惹かれて追いかけてみると、一軒のコーヒー専門店にたどり着いた。

文／日越翔太(ナビカーズ) 写真／石川 望



ミゼットを停めていると、年配の方が懐かしそうに話しかけてくる。一方で若者は物珍しげにスマホを向ける。いまだこんな注目を浴びるクルマはない。そんなミゼットの前で、穴吹さん、所長のアフロさん、スタッフのちっぴーさんが並んで記念撮影。



**豆虎 中目黒焙煎所**  
東京都目黒区上目黒3-3-7  
03-6452-2770  
www.mametora.jp



**NORITOSHI ANABUKI**

別の会社を経営する傍ら、豆虎のオーナーとして経営面を担当する(コーヒー豆の仕入れや焙煎などの実務は市川さん)。初めて出店した赤坂と比べると、中目黒は若者や女性が多いので、豆虎のような店が受け入れてもらえるかどうか心配、と笑う。

今回の撮影を担当したカメラマンは、写真を手にこう言った。「この前、駒沢通りで黄色い幌のミゼットを見かけて。かわいいから思わず写真撮ったんです」。

そのダイハツ・ミゼットの持ち主が、東京は赤坂と中目黒でコーヒー専門店「注文焙煎 豆虎」を営む穴吹則寿さん。かわいらしい「走る看板」は日々、荷物を載せて駆け回っている。もともと動くクルマとして生まれたミゼットとはいえ、半世紀も前のクルマ。どうして穴吹さんはこのクルマを仕事道具として選んだのだろう? 「昔、東京の三軒茶屋にミゼットを使ったかき氷屋さんのおじいさんがいらしたんです。その姿が強く印象に残っていたので、いつか自分もミゼットを使って商売したいと思っていました。ミゼットって、首都圏にはあまり現存していないんですが、山梨や静岡の浜松あたりには比較的残っているようで、この2台もそちら

のミゼット好きの方から譲り受けました」。2台ともMP4と呼ばれる型で、三角窓がない前期型は前オーナーの手によってレストアされたもの。もう1台の後期型は何年も放置されていたということでショップに託したものの、レストアにはかなりの期間と費用を要することとなった。「ミゼットのようなビンテージカーのオーナーはみな、「いまは自分が預かっているだけ」とおっしゃるんです。次の世代につなげるもの、という意識があるんでしょうね。とはいえ、うちでは置き物ではなく日常的に乗っているの、むしろ買ったときよりも調子はいいですよ」

そう話しているあいだにも、2台のミゼットは道行く人々の視線を集め続ける。見つめる人々の顔はみな一様に笑顔。その様子を見ながら穴吹さんは言う。「なんかかわいいのが走ってるな、って思ってもらえたらそれでいいんです」。

**WORK & CARS**



1.「注文焙煎 豆虎」の文字とともにロゴがプリントされた黄色い幌が看板代わり。なお、幌はレストア時にワンオフで骨組みから作製。2.自慢のコーヒーは注文を受けてから豆を焙煎する。取材日のスペシャルティコーヒーは香り高く、酸味控えめのどっしりしたお味。3.コーヒー風味のソフトクリームはコクがあって、コーヒーのお供にぴったり。焙煎豆を抱えたクマさん型の小さなクッキーが載っているのもポイント。4.5.所有する2台のミゼットはともにMP4型。三角窓がないのが前期型、あるのが後期型。ドアそのものも、後期型のほうがしっかりしている。6.荷室そのものはあまり広いわけではないが、最大積載量350kgと十分にパワフル。コーヒー豆やテイクアウト用の紙コップ類を積み込んで、東京の東部にある倉庫から赤坂と中目黒、都内に2軒ある店舗を行き来している。7.取材した中目黒焙煎所はテイクアウト専門。コンパクトな店内はコーヒーの香ばしい薫りが満たされていた。

**ミゼットを知らない若い子にも、「なんかカワイイのが走ってる!」と思ってもらえればいいかな**



焙煎を担当するのは、焙煎所「所長」の「アフロ」こと市川誠大さん。その名の通りのアフロヘアだったが、事情により現在は市川さんのお母さんお手製のティディベア(コーヒー豆を入れる麻袋を再利用)がアフロヘアならぬ、アフロ「ヘア」に。



店内に鎮座するガス式の焙煎機。こちらもミゼットと同じ翡翠色で、ファイヤークィング好きのオーナーの趣味が垣間見える。注文ごとに焙煎するだけでなく、好みに応じて焙煎の深さを指定可能。中目黒、赤坂の双方にその店舗のみのオリジナルブレンドを用意するほか、世界各地のさまざまな風味の豆に加えて、カフェインレスコーヒーも取り揃えている。



**DAIHATSU MIDGET**

ミゼット好きの旧オーナーから譲り受けた車両を入念にレストア。快調そのものだが、一度だけ走行中に停まってしまっただけで大焦りで押したことも。しかし、なぜかまわりの人たちは微笑ましそうに見守ってくれていたとのこと。カワイイは正義なのだ。



現存するミゼットの大半は最終型のMP5だが、オーナーの穴吹さんはMP4以前のサイズ感が好み。モデルチェンジのために少しずつ全長を伸ばした結果、全長が3m近くなったMP5よりも、コンパクトなMP4(全長2885mm)のほうがいいという。現在の軽自動車規格(全長3400mm以下)と比べると、その小ささは一目瞭然だ。